

令和 8 年度 年間授業計画 教科 保健体育 科目 保健体育

教科: 保健体育 科目: 保健体育 単位数: 1 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組	三浦	B組	田中	C組	三浦	D組	田中	E組	田中	F組	嶋田	G組	嶋田
使用教科書:	現代高等保健体育													

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な課題解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う
【学びに向かう力、人間性等】	生涯に渡って継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う

科目 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解を深めるとともに内容に関わる技能を身に付けるようにする	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、様々な解決方法の中から適切な方法を選択して、他者に表現できるようにする	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心を持ち、生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を身に付ける

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数		
単元 1 健康の考え方や成り立ち、私たちの健康のすがた 【知識及び技能】 健康の多様な考え方や健康のなりたちについて理解し、日本の現状や現在注目されていることに関心を持つ 【思考力、判断力、表現力】 健康の考え方が国民の健康水準や疾病構造の変化に伴って変化していることを理解する 【学びに向かう力、人間性等】 自分にとっての健康観を深め、自らの考えを述べたり他者の意見を聞き、考えを深める	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 健康をなりたいたせている要因について	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 健康の多様な考え方や健康のなりたちについて理解し、日本の現状や現在注目されていることに関心を持つことができる				3		
	・教材 ワークシート	【思考力・判断力・表現力】 健康の考え方が国民の健康水準や疾病構造の変化に伴って変化していることを理解できる	【思考力・判断力・表現力】 自分にとっての健康観を深め、自らの考えを述べたり他者の意見を聞き、考えを深めることができる	○	○		○	
	・一人1台端末の活用(場面) ワークシート	【学びに向かう力、人間性等】 自分にとっての健康観を深め、自らの考えを述べたり他者の意見を聞き、考えを深めることができる						
	生活習慣病とその種類について理解し、予防から回復までの情報を入手・判断・活用する能力を養う	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 生活習慣病の種類と要因	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 生活習慣病とその種類について理解し、予防から回復までの情報を入手・判断・活用しまとめることができる					3
	【思考力、判断力、表現力】 生活習慣病の予防には、バランスの取れた生活を実践することである	・教材 ワークシート	【思考力・判断力・表現力】 生活習慣病の予防には、バランスの取れた生活を実践することが理解でき心がけることができる	○	○		○	
【学びに向かう力、人間性等】 健康情報は信頼できるものを選ぶために発信元について考える ワークシート	・一人1台端末の活用(場面) ワークシート	【学びに向かう力、人間性等】 健康情報は信頼できるものを選ぶために発信元について考えることができる						
1 学 期 単元 3 がんの原因と予防・がん治療と回復 【知識及び技能】 がんとその種類について理解し、治療や緩和ケアなどがんとともに生きる社会づくりについて考える 【思考力、判断力、表現力】 がん予防に関する適切な行動選択及び環境づくりが大切であり、がんに対する治療やその後のケアについて理解する 【学びに向かう力、人間性等】 治る病気へと変化しているため、治療やその後の社会生活を送る際にできることを考える	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 がんの種類や要因、治療法やケアについて	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 がんとその種類について理解し、治療や緩和ケアなどがんとともに生きる社会づくりについて考えてまとめられる				3		
	・教材 ワークシート	【思考力・判断力・表現力】 がん予防に関する適切な行動選択及び環境づくりが大切であり、がんに対する治療やその後のケアについて理解できる	【思考力・判断力・表現力】 がん予防に関する適切な行動選択及び環境づくりが大切であり、がんに対する治療やその後のケアについて理解できる	○	○		○	
	・一人1台端末の活用(場面) ワークシート	【学びに向かう力、人間性等】 治る病気へと変化しているため、治療やその後の社会生活を送る際にできることを考えることができる						
	運動と健康・食事と健康・休養・睡眠と健康 【知識及び技能】 運動、食事、休養・睡眠について理解し、それぞれが関わりあって健康が維持できることを理解する 【思考力、判断力、表現力】 健康の保持増進には食事、運動、休養・睡眠の調和のとれた生活を実践する必要があることを理解する	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 運動・食事・休養や睡眠と健康の関わり	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 運動、食事、休養・睡眠について理解し、それぞれが関わりあって健康が維持できることを理解できている					3
	・教材 ワークシート	【思考力・判断力・表現力】 健康の保持増進には食事、運動、休養・睡眠の調和のとれた生活を実践する必要があることを理解できる	【思考力・判断力・表現力】 健康の保持増進には食事、運動、休養・睡眠の調和のとれた生活を実践する必要があることを理解できる	○	○		○	
【学びに向かう力、人間性等】 自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であると理解する ワークシート	・一人1台端末の活用(場面) ワークシート	【学びに向かう力、人間性等】 自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であると理解できる						
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説								

令和 8 年度 年間授業計画 教科 保健体育 科目 保健体育

教科: 保健体育 科目: 保健体育 単位数: 1 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組	三浦	B組	田中	C組	三浦	D組	田中	E組	田中	F組	嶋田	G組	嶋田
使用教科書:	現代高等保健体育													

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な課題解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う
【学びに向かう力、人間性等】	生涯に渡って継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う

科目 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解を深めるとともに内容に関わる技能を身に付けるようにする	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、様々な解決方法の中から適切な方法を選択して、他者に表現できるようにする	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心を持ち、生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を身に付ける

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 5 発表学習①	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
興味関心のある内容について、資料を収集する	発表授業に向けて調べ学習	興味関心のある内容について、資料を収集できる				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	2
テーマの主題を考え、SNSに頼らず多岐にわたって資料収集を行い、精査する		テーマの主題を考え、SNSに頼らず多岐にわたって資料収集を行い、精査できる				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
健康問題に関心を持ち、その本質に気づき問いを深める	情報収集	健康問題に関心を持ち、その本質に気づき問いを深めることができる				
単元 6 発表学習②	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
テーマを明確にし、発表する内容についてまとめ、資料作りをする	発表授業に向けて資料・原稿づくり	テーマを明確にし、発表する内容についてまとめ資料作りができる				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	2
主題を明確にし、発表の方法について理解が深まるよう工夫する		主題を明確にし、発表の方法について理解が深まるよう工夫することができる				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
収集した資料を自らの問題として追及する	パワーポイント	収集した資料を自らの問題として追及できる				
定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説						
単元 7 発表学習③	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
テーマ発表に向けて、練習をして改善点を見つける	発表授業に向けて予行等	テーマ発表に向けて、練習をし改善点を見つけ修正をする				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	2
自ら追求した内容の問いを深める		自ら追求した内容の問いを深めることができる				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
他者への伝えかたを適切であったか振り返る	パワーポイント	他者への伝えかたを適切であったか振り返ることができる				
単元 8 発表学習④	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
要点をまとめ、それぞれ工夫をして理解の深まる授業をする	発表学習	要点をまとめ、それぞれ工夫をして理解の深まる授業ができる				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				8
発表内容を理解する		発表内容を理解できる				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
他者の発表を聞き内容を理解する	Forms、パワーポイント	他者の発表を聞き内容を理解できる				
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説						

令和 8 年度 年間授業計画 教科 保健体育 科目 保健体育

教科: 保健体育 科目: 保健体育 単位数: 1 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組	三浦	B組	田中	C組	三浦	D組	田中	E組	田中	F組	嶋田	G組	嶋田
使用教科書:	現代高等保健体育													

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な課題解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う
【学びに向かう力、人間性等】	生涯に渡って継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う

科目 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解を深めるとともに内容に関わる技能を身に付けるようにする	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、様々な解決方法の中から適切な方法を選択して、他者に表現できるようにする	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心を持ち、生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を身に付ける

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 8 発表学習④	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
要点をまとめ、それぞれ工夫をして理解の深まる授業をする	発表学習	要点をまとめ、それぞれ工夫をして理解の深まる授業ができる				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	9
発表内容を理解する		発表内容を理解できる				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
他者の発表を聞き内容を理解する	Forms、パワーポイント	他者の発表を聞き内容を理解できる				
単元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
3 単元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(学年末考査)/返却と解説						